



座談会 始まる

新型コロナの影響で3年間中止していた座談会を今年は17日から始めました。座談会は学級ごとに行い、各担任と保護者の皆様との顔合わせや学年や学級の重点・指導方針等を行うという大きな目的がありますが、他にも保護者の皆様どうしの交流や親睦を深めるということも大切にしたいと考えています。コロナ禍で同じ学級の保護者でありながら顔や名前がわからなかったり、挨拶を交わすことに躊躇したりすることもあったと思います。保護者どうしが知り合いになることで、子供どうしの育ちにもプラスに働く要因にもなると思います。座談会をきっかけに、知り合いの輪も広げていただければ幸いです。



バス非常時体験

昨年度から実施しているバス非常時体験は、万一子供たちがバスに置き去りにされてしまった際に、どのように助けを求めバスから脱出したらよいかを学ぶ体験学習で、年少以上の学級で行います。本園のバスは、登園後にはドアは半開の状態にしており、窓も数センチ開けてあります。子供たちに教えている方法は、①窓の隙間から大きな声で「たすけて〜!」と叫ぶこと、②運転席のクラクションを鳴らすこと、③ドアに手をかけ、横に押すように開けて車外にでること、④幼稚園の門のところにある椅子にのってインターホンを押すこと、です。幼稚園外の場合で助けを求める際にも有効な方法です。現在、5台の園バスに「降ろし忘れ防止装置」の設置を進めており、5月の連休明けには完了する見込みです。



新たな日常の様子



↑ 早くも大量の水でどろ遊び



↑ いちご組もシャボン玉あそび



↑ 年長は新先生と楽しい英語



↑ 食後の歯磨き中・長組



↑ 給食初日はカレーを完食



↑ いちご組も上手に食べてます
(文責 園長)